

## 積水ハウス、外出先から住まいと家族を見守る、間取り連動スマートホームサービス、今夏提供開始

積水ハウス株式会社は、外出先からの住宅設備の遠隔操作を可能にするスマートホームサービス「プラットフォームハウス ZERO（仮称）」を2021年夏から提供開始します。

積水ハウスは、2020年に創業60年を迎え、次の30年に向けて、“「わが家」を世界一幸せな場所にする”というビジョンを掲げ、人生100年時代の幸せの提供を目指しています。住まいを通じた新しい価値の提供に向け、住まいのビッグデータ（住環境データ・ライフスタイルデータ）を活用して、「健康」「つながり」「学び」を軸にしたサービスを提供する「プラットフォームハウス構想」を推進しています。「プラットフォームハウス ZERO（仮称）」のシステムは、この「プラットフォームハウス構想」の基盤となるものです。

「プラットフォームハウス ZERO（仮称）」は、業界初の間取り図と連動した、視覚的で直感操作できるスマートホームサービスです。温湿度センサーや、窓センサーなどのIoTのデータをパブリッククラウド上で蓄積し、スマートフォンアプリで、外出先からエアコンなどの機器を確認・操作することができます。

今後、「プラットフォームハウス構想」の中では、急性疾患早期対応ネットワーク「HED-Net」を始め、「健康」「つながり」「学び」を軸にしたサービスを順次、拡張、追加していく予定です。

また、「プラットフォームハウス ZERO（仮称）」は、パーソナルデータの安心・安全な利用と、今後の新しいサービスに対応する為に、高度なセキュリティを構築しています。将来「プラットフォームハウス構想」において提供を予定している「HED-Net」においては、日本ではセキュリティ上の課題から実施されていない、第三者による「玄関ドアの遠隔解錠施錠」が、一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会のガイドラインに準拠、実装予定です。

「プラットフォームハウス構想」では、今後、住まいのビッグデータから、IoTやAIのテクノロジーを活用して「レコメンド」「予測」「検知」「分類」などの機能で、住まいと家族を繋ぐ様々な利便性の高いサービスの提供を予定しています。

### スマートホームサービス概要

サービス名称	プラットフォームハウス ZERO（仮称）
提供開始日	2021年夏予定
提供価格	未定
サービス対象者	積水ハウスの関東地区、関西地区の新築戸建住宅から順次拡大予定
サービス内容	IoT機器からのデータをパブリッククラウド上で蓄積し、在宅中、外出中に関わらずスマートフォンアプリから住まいの状態を確認・操作できるサービス。
アプリ名称	未定
搭載予定機能	<住まいに関する機能> ・玄関施錠、エアコン、照明、湯はり、床暖房、窓シャッターの操作、タイマ

お問合せ先 積水ハウス株式会社 広報室 大阪: 06-6440-3021 東京: 03-5575-1740  
大阪市北区大淀中 1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト

	<p>—設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・窓・玄関ドアの状態確認・不正開放を通知</li> <li>・温湿度センサーで住環境を可視化、熱中症のアラート</li> <li>・火災警報器の鳴動のお知らせ</li> </ul> <p>&lt;家族に関する機能&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の帰宅・外出の通知のお知らせ</li> <li>・家族の機器操作履歴の確認</li> </ul>
アプリ対応環境	<p>スマートフォン</p> <p>iOS版：iOS 11.0以上</p> <p>Android版：Android 7.0以上</p>
情報セキュリティ	<p>一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会（CCDS：Connected Consumer Device Security Council）が定める、製品分野別セキュリティガイドラインのスマートホーム分野に準拠したセキュリティレベルを実現。</p> <p>スマートホームの「快適さや利便性に関わる製品・サービス」に必要とされるセキュリティ要件を満たし、サーティフィケーションマークを5月取得予定。</p>

スマートホームサービス イメージ画像



アプリ イメージ画像

